

2016年

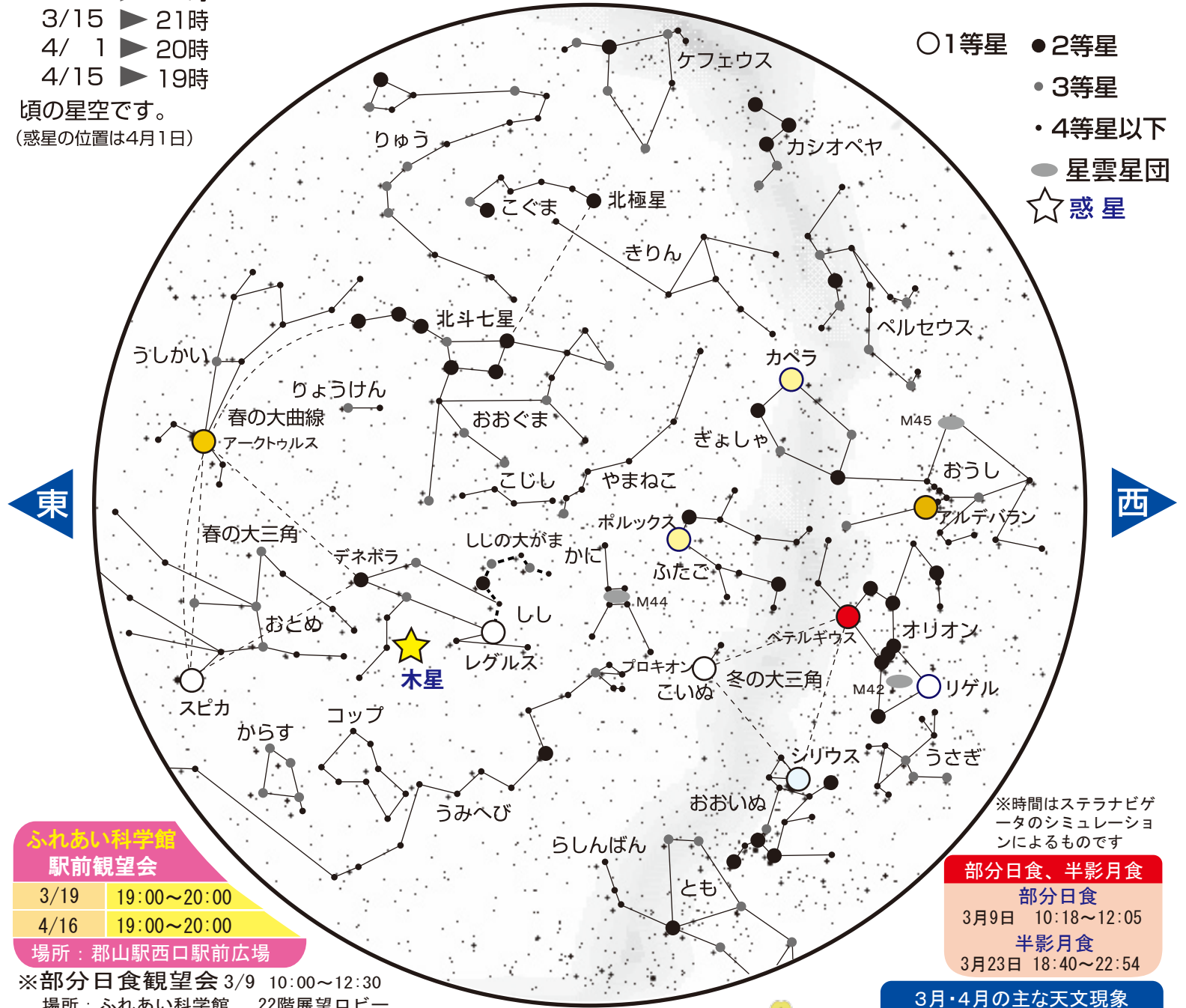
3月▶4月の星空



この図は
 3/ 1 ▶ 22時
 3/15 ▶ 21時
 4/ 1 ▶ 20時
 4/15 ▶ 19時
 頃の星空です。
 (惑星の位置は4月1日)

北

- 1等星 ●2等星
- 3等星
- 4等星以下
- 星雲星団
- ☆惑星



東

西

南

ふれあい科学館 駅前観望会

3/19	19:00~20:00
4/16	19:00~20:00

場所：郡山駅西口駅前広場

※部分日食観望会 3/9 10:00~12:30

場所：ふれあい科学館 22階展望ロビー

郡山の日の出・日の入			月の満ち欠け	
3/ 1	6:11	17:37	新月	3/ 9, 4/ 7
3/15	5:52	17:49	上弦	3/16, 4/14
4/ 1	5:28	18:04	満月	3/23, 4/22
4/15	5:08	18:15	下弦	3/ 2, 4/ 1

※上弦、下弦は半月です。

© 松本零士/郡山市



※時間はステラナビゲータのシミュレーションによるものです

部分日食、半影月食

部分日食	
3月9日	10:18~12:05
半影月食	
3月23日	18:40~22:54

3月・4月の主な天文現象

3/ 9	部分日食
3/20	春分の日
4/18	水星東方最大離角
4/22	今年最小の満月

この時季の大きな天文現象は、3月9日に全国で見られる部分日食です。インドネシアでは太陽がすべて隠れる皆既日食となるもので、日本では2012年から4年ぶりに太陽が欠ける姿が見られます。ただし、太陽を直接見ることは大変危険です！必ず日食グラスなど専用の道具を使って安全に観察しましょう。

月の現象は、3月23日の満月が地球の薄い影に隠れる半影月食と、4月22日の2016年で最も小さな満月です。肉眼では違いがわかりにくくなっていますが、注意深く観察して、ほかの月の満月と明るさや大きさが同じなのかどうか比べてみましょう。カメラをお持ちの方は、写真に撮ってみると普段の満月との違いが分かりやすくなります。

月が出ない新月の頃は、星を一晩中楽しめます。南東の空高くには木星がひとときわ明るく輝いています。望遠鏡をのぞく機会があったら、ぜひ表面の縞模様やガリレオ衛星をご覧になってみてください。

西の空には冬の1等星たちが輝く中、東の空には「めおと星」と呼ばれるうしかい座の「アークトゥルス」とおとめ座の「スピカ」が目を引きまします。他にも、「春の大三角」や「ししの大がま」など、特徴的な並びがあって星がたどりやすくなっています。空がかすむことの多い時季ですが、晴れた夜にはぜひ空を見上げてみてください。

